



もも組だより 12月号

平成29年12月20日 ことり保育園

園長 高橋 真

朝、お空の息が白くなってきました。寒い日も多くなりました。でも、天気の良い日は戸外に出て、体をたくさん動かして遊んでいます。

久しぶりに散歩に行った日、土手へ続く階段の手すりに掴まり、一段一段ゆっくりと登り上に着くと、うっすらと残っている水溜まりを発見し「わー」と歓声をあげ嬉しそうにバシャバシャと足踏みして大興奮。その様子を見ていた他の子も笑顔で真似をしていました。「やれいけど……」と思っていた子は「いい？」と聞いてきたので「いいよ」と答えると嬉しそうに水溜まりでバシャバシャ。そこへ電車が通ったのを見てガードレールまで「わー」と走って「バイバイ」と手を振り、途中で転んだ子には頭をなでてあげたり微笑ましい場面も見られました。また、追い駆けっこをしていると急に女の子が「だるまさんがおもしろい」「だるまさんが嘘ついた」と遊び出したので聞くと「お家まで帰るんだあ」と教えてくれました。「帰るよー」と声を掛けると皆が走り戻って来てくれる中、ポケットに手を入れたまま立っていてなかなか動こうとしない男の子を迎えに行ってくれた女の子。優しく声を掛け、手を繋いで連れて来てくれ、まるで先生のように思える頼もしくなりました。

これから寒さも強まりますが、戸外でたくさん体を動かしたり、会話を楽しんで子ども達の新しい一面をたくさん発見していきたいと思います。



おねがいー、排泄時自分スポンを着脱する練習をしています。

脱ぎ着しやすいスポンでの登園をお願いします。

